

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第3回
北海道代協

地域のためにできること
自ら考え行動できる北海道代協への変貌

北海道代協は9支部が毎年たくさんのタオルが
らなり、600店以上の集まります。地元企業が
会員が入会しておりま配るタオルやお中元で余
す。各支部は北の広い大ったタオルなどを会員・
地で代協を多くの人に周お客様・保険会社・関係団
知すべく日々精力的に活体が一体となり、毎年11
動しております。月頃から年末にかけて集
地域の特性として、数めます。年々企業が配る
百キロメートルにおよぶタオルが減っているにも
移動距離による時間的制かかわらず、毎年数千本
約もあり、頻繁に各支部のタオルが集まります。
が交流することは困難で日頃、各支部がお客様や
す。そこで道代協では各保険会社・関係団体と良
支部で考えた社会貢献活好な関係が築けているか
動・代協PR・セミナーをらこその本数だと考えま
行っております。限られす。集めたタオルは地域
た予算の中、会員幹事がの介護施設や、福祉施設
工夫を凝らし、どうしたに寄付しています。寄贈
ら代協という団体を知っ先の施設からは毎年感謝
てもらい、地域や会員ののお声を頂き、活動の励
みにもなっています。

え活動しております。鉧路支部では「鉧路港
それでは、道代協の活震保険をPRしています。
動事例について記載しま舟漕ぎ大会は8人乗りの
す。舟漕ぎ大会は8人乗りの
道代協全体では「タオルに代協や地震保険PR
ルボランティア」に力をの旗を立て、4艇ずつスタ
入れています。この活動ートしタイムを競うお祭
は函館支部が発祥で、今りです。8年連続で参加
では全9支部に広がり、した皆さんの観客が訪れ
るため、大きなPRの
場となっています。ま
た、その会場で地震保
険PRのティッシュや
鉧路支部の全会員名が
入った「団扇」を配るな
ど徹底した周知活動を
行っております。同支
部では「霧多布温泉の



地震保険のPR

霧多布温泉の
索しています。